

第33回
JAMA 創作メダル彫刻展
JAPAN ART MEDAL EXHIBITION XXXIII

作品目録



展覧会会期：平成 26 年 **6 月 29 日** (日) ~ **7 月 6 日** (日)

9:30 ~ 17:30 (入場は 17:00 まで) 最終日は 14:00 まで (入場は 13:30 まで)

展覧会会場：東京都美術館 ギャラリー B <http://www.tobikan.jp/>

〒110-0007 東京都台東区上野公園 8-36 TEL.03-3823-6921 (代表)

日本芸術メダル協会

[コンペティション部門・入賞作品]

日本芸術メダル協会大賞



Poseidon 2011

田上 雅人

メダル 80×80mm 黄楊

造幣局理事長賞



Pomo D'oro2

大西 崇史

メダル 70×70mm シルバー

コンテンポラリーアートメダル賞



マンズー

竹本 正幸

メダル 100×100×30mm ブロンズ

新人賞



かぞく

横田 志穂乃

レリーフ 170×120mm 錫



第33回創作メダル彫刻展記念メダル

「少女の夢」

九つの薔薇は完成を、ユニコーンは始まりを意味します。

一つの巡り合わせの中にある少女は新たな「始まりの時」を夢見ています。

背景の聖立方体のユニットや、円盤状の「大いなる自己」がそれを見守っております。

原型制作：北村 公晴(会員) メダル 40×40mm 黄銅

[コンペティション部門]



1.
老王
秋田 健夫
レリーフ 450×450mm 樹脂



8.
Friendship medal
斉藤 純夫 / 古屋 祥子
メダル 70×70mm ブロンズ・その他



2.
Birthday
今井 一俊
メダル 115×110mm ブロンズ



9.
求愛 (Display)
治部 亜美香
メダル 200×200mm ガラス



3.
陽
内山 慶祐
メダル 140×140mm 錫



10.
EQUUS BY SHIN I
真海 宏之
メダル 290×290×40mm プラスチック



4.
野ざらし
鹿野 良孝
メダル 100×100mm ブロンズ



11.
鳩と子供
竹本 正幸
メダル 120×70×50mm ブロンズ・真鍮・木



5.
満月
菊池 幸江
メダル 100×100mm 陶器



12.
空
竹本 正幸
レリーフ 230×70×85mm ブロンズ・真鍮



6.
存在の様相 - B
斉藤 純夫
メダル 100×100mm レジン



13.
肖像 Audrey
中村 和彦
レリーフ 220×270mm 超硬石膏



7.
存在の様相 - C
斉藤 純夫
メダル 100×100mm レジン



14.
independencia
成田 暢
メダル 50×50×15mm ピューター・真鍮

[コンペティション部門]



15.

mi mismo

成田 暢

メダル 50×50×20mm ピューター・真鍮



21.

Sence of wonder

古屋 祥子

メダル 180×180mm 石膏



16.

Ring

成瀬 和長

メダル 80×80mm 真鍮



22.

パイナガマのヴィーナス

前川 政幸

レリーフ 200×200mm 石膏



17. 18. 19.

青い靴 1.2.3.

古屋 祥子

メダル 各 100×100mm レジン



23.

エンスウ

宮永 友里恵

メダル 60×50mm ブロンズ・真鍮



20.

武装せる女神

古屋 祥子

メダル 130×130mm 木・アクリル



24.

Exceed a time

米山 志保

メダル 180×180mm プラスチックスチール

[会員参考出品部門]



1.

Bronz 1

柿坪 正晴

メダル 100×90×65mm ブロンズ



3.

高橋 由一 (裏) 鱈梅花

川隅 重美

メダル 95×95mm 真鍮



2.

Bronz 2

柿坪 正晴

メダル 95×80×65mm ブロンズ



4.

彫刻家 畑 正吉

川隅 重美

メダル 120×120mm ブロンズ

[会員参考出品部門]



5.
兆民先生 一年有半
川隅 重美
メダル 95×95mm ブロンズ



12.
西方の彫刻家 クローディオン
川隅 重美
メダル 120×120mm ブロンズ



6.
萩原 朔太郎
川隅 重美
メダル 115×115mm ブロンズ



13.
夢の始まり
北村 公晴
メダル原型 160×160mm 石膏



7.
モットーメダル
川隅 重美
メダル 100×100mm ブロンズ



14.
SNOW QUEEN KAI
関根 道夫
レリーフ 700×400×30mm ブロンズ



8.
外交官・詩人 こう じゅんけん 黄 遵憲
川隅 重美
メダル 115×115mm ブロンズ



15.
SNOW QUEEN GERUDA
関根 道夫
レリーフ 700×400×30mm FRP



9.
彫刻家 川村 吾蔵
川隅 重美
メダル 108×108mm ブロンズ



16.
猫
関根 道夫
レリーフ 280×300×30mm テラコッタ



10.
西方の画家 カラヴァジオ
川隅 重美
メダル 140×140mm ブロンズ



17.
Pigeon
関根 道夫
レリーフ 250×200×10mm ブロンズ



11.
西方の画家 フランス・ハルス
川隅 重美
メダル 108×108mm ブロンズ



18.
November 7.2013 Idly I spend time
瀬田 哲司
メダル 58×58×17.5mm 銀

[会員参考出品部門]



19.
November 12.2013 Idly I spend time
瀬田 哲司
メダル 57×58×25mm 銀



26.
THE END November "How"
瀬田 哲司
メダル 58×98×46mm 銅合金



20.
November 21.2013 Idly I spend time
瀬田 哲司
メダル 58×58×20mm 銀



27.
THE END December - "Why"
瀬田 哲司
メダル 87×65×34mm 銅合金



21.
THE END February - "What"
瀬田 哲司
メダル 58×58×28mm 銅合金



28.
The sight through window "Bird"
寺前 好人
メダル 100×100×60mm 陶



22.
THE END March - "When"
瀬田 哲司
メダル 58×59×31mm 銅合金



29.
The sight through window "Vibration"
寺前 好人
メダル 100×100×50mm 陶



23.
THE END April - "Where"
瀬田 哲司
メダル 58×60×37mm 銅合金



30.
The sight through window "X-style"
寺前 好人
メダル 110×110×260mm ブロンズ



24.
THE END May - "How much"
瀬田 哲司
メダル 54×61×27mm 銅合金



31.
眠りの猫
馬場 宏通
レリーフ 250×220mm 銅



25.
THE END October - "Who"
瀬田 哲司
メダル 75×58×52mm 銅合金



32.
怒りの海
馬場 宏通
レリーフ 350×600mm 銅

[会員参考出品部門]



33.

鳳凰

馬場 宏通

レリーフ 350×480mm 銅



40.

JAPAN with WINGS

米山 常弘

レリーフ 150×150mm ブロンズ



34.

おすまし

馬場 宏通

レリーフ 190×300mm 銅



41.

森の詩

米山 常弘

レリーフ 280×280mm プラスティックスチール



35.

HITSUJIKAJIRIKAI

山田 敏晶

メダル原型 95×95mm 銅



42.

Life

米山 常弘

レリーフ 150×150mm プラスティックスチール



36.

あ、

吉岡 ひろ

レリーフ 150×150mm ブロンズ



43.

ポーズ

渡辺 成良

レリーフ 500×550×70mm ブロンズ



37.

飛翔

米山 常弘

レリーフ 220×220mm プラスティックスチール



44.

窓 1

渡辺 成良

レリーフ 500×400×90mm ブロンズ



38.

想

米山 常弘

レリーフ 260×260mm プラスティックスチール



45.

窓 2

渡辺 成良

レリーフ 500×450×40mm ブロンズ



39.

力士

米山 常弘

レリーフ 160×160mm プラスティックスチール

第33回創作メダル彫刻展に際して

日本芸術メダル協会はメダルの芸術性を追求することを目的に、メダル製造者、彫刻作家、メダル・コイン等の愛好家によって1968年に創立されました。当協会は日本で唯一のアートメダルの団体であり、多方面からの共鳴するメンバーによって運営されております。

創作メダル彫刻展は、発表展示される作品や資料が、日本におけるメダル文化の紹介の場となり、また、メダル制作における技術継承の機会となることを目的として、1969年に第1回展を開催され、歴史を重ねて今回で第33回展を迎えることができました。

今回、東京都美術館での創作メダル彫刻展開催に際しまして、更なる発展に向け、会員・非会員に関わらず誰でも応募できる「コンペティション部門」と、日本芸術メダル協会の会員のみ出品できる「会員参考出品部門」の2枠に区分して作品を募集致しました。新鋭の作家にも出品して頂き、非常にレベルの高い作品が集まりました。「コンペティション部門」では、東京藝術大学元学長・日本芸術院会員・文化功労者である澄川喜一先生に審査委員長として審査をお願いして、日本芸術メダル協会大賞、造幣局理事長賞、コンテンポラリーアートメダル賞、新人賞の4賞が選出されました。

会場には一見するとメダルとは思われないような作品も数多く出品されております。基本のスタイルや様式は、皆様ご存じのレリーフを主体としたメダルが多く、古代からさほど変化しておりません。しかし、現代ではメダルというものは、特殊なアート分野でございます。メダルの解釈は様々であり、表面と裏面があるのがメダルですが、表面と裏面が無いものも、メダルなのです。メダルとは「手のひらにのるアート」なのです。アートメダルの世界は日々進化しておりますが、日本芸術メダル協会では創作メダル彫刻展を通してクラシックなメダルを守りつつ、形状・素材を駆使して、同時に新しいチャレンジもしております。

展覧会では多くの方々にメダルというものに触れて頂き、一つのアート分野であることを認識して頂けましたら幸いです。どうぞごゆっくりご鑑賞くださいませ。

日本芸術メダル協会 熊谷 昌之

主 催：日本芸術メダル協会 (JAMA) <http://www.jama-artmedal.jp>
後 援：独立行政法人造幣局 朝日新聞社
協 賛：(株)コモキン 鈴木徽章工芸(株) ヤマト徽章(株) 松本徽章工業(株)
(株)天賞堂 三賞(株) 柏美術学院
お問 合 せ：日本芸術メダル協会事務局
〒113-0024 東京都文京区西片 2-18-17 (三賞株式会社内) TEL03-5689-6881